

穴吹高等学校：「学力・学習状況」改善プラン

穴吹高等学校では、生徒の将来の進路に備えて、学力を向上させるために「学力向上委員会」を設置し、学力・学習状況に関して具体的な目標と方策を設定しています。

(1) 学力について

重点目標： 生徒それぞれの進路に対応した基礎学力を身につけさせる。						
学年	学科	具体的目標	数値目標	具体的方策	評価	改善点
1	普通科	「国語」 漢字指導の充実を図り基礎的な知識を定着させる。	漢字テスト優秀者の割合15%以上。	漢字テストの実施（年間9回）と事前指導の充実。	4・3・2・1	
		「数学」 実力テストに前向きに取り組ませ学習意欲の向上を図る。	基礎出題部分の正答率55%以上。	基礎問題範囲の学習プリント配付による学習意欲の喚起。		
		「英語」 授業に主体的に参加し、ノートやプリントの提出等の基本的学習習慣を身につけさせる。	ノート・プリント等の提出率を95%以上にする。	授業を受ける態度の指導を粘り強くし、必要があれば個人面談をする。	4・3・2・1	
		「図書」 図書館を利用することによって読書への関心を高め、読書量の増加を図る。	生徒1人あたりの年間図書貸し出し冊数を5冊以上と図書館利用者人数の増加。	クラス読書会及び全校読書会の実施。図書委員による推薦本の案内。授業における図書館の利用喚起。		
2	普通科	「国語」 漢字指導の充実を図り基礎的な知識を定着させる。	漢字テスト優秀者の割合15%以上。	漢字テストの実施（年間9回）と事前指導の充実。	4・3・2・1	
		「数学」 実力テストに前向きに取り組ませ学習意欲の向上を図る。	基礎出題部分の正答率60%以上。	基礎問題範囲の学習プリント配付による学習意欲の喚起。		
		「英語」 英語でコミュニケーションをすることによって、学習意欲を育てる。	約60%の生徒が基本的な日常英会話ができるようにする。	授業中に生徒が英語を話す機会を増やし、ALTにも積極的に話しかけるよう指導する。	4・3・2・1	
		「図書」 図書館を利用することによって読書への関心を高め、読書量の増加を図る。	生徒1人あたりの年間図書貸し出し冊数を5冊以上と図書館利用者人数の増加。	クラス読書会及び全校読書会の実施。図書委員による推薦本の案内。授業における図書館の利用喚起。		

3	普通科	「国語」 漢字指導の充実を図り基礎的な知識を定着させる。	漢字テスト優秀者の割合15%以上。	漢字テストの実施（年間8回）と事前指導の充実。	4・3・2・1	
		「数学」 実力テストに前向きに取り組ませ学習意欲の向上を図る。	基礎出題部分の正答率65%以上。	基礎問題範囲の学習プリント配付による学習意欲の喚起。	4・3・2・1	
		「英語」 英語の基礎学力を身につけ、積極的に発表することができるようにする。	30%以上の生徒が積極的に発表できるようにする。	ペア・グループでの活動を取り入れ、自主的に学び発表する機会を設ける。単語テスト・スピーチテスト等を実施する。	4・3・2・1	
		「図書」 図書館を利用することによって読書への関心を高め、読書量の増加を図る。	生徒1人あたりの年間図書貸し出し冊数を5冊以上と図書館利用者人数の増加。	クラス読書会及び全校読書会の実施。図書委員による推薦本の案内。授業における図書館の利用喚起。	4・3・2・1	

(2) 学習状況について

重点目標：学習に対する前向きな態度と習慣を養うため、基本的生活習慣の確立を図る。						
学年	学科	具体的目標	数値目標	具体的方策	評価	改善点
1	普通科	①遅刻をしない。	遅刻者数1日平均5人以下。	遅刻の多い生徒の個別指導。 生徒への呼びかけ。	4・3・2・1	
		②身だしなみを整える。	頭髪再指導者数4人以下。	月1回の指導日以外の指導を徹底する。	4・3・2・1	
2	〃	①遅刻をしない。	遅刻者数1日平均5人以下。	遅刻の多い生徒の個別指導。 生徒への呼びかけ。	4・3・2・1	
		②身だしなみを整える。	頭髪再指導者数4人以下。	月1回の指導日以外の指導を徹底する。	4・3・2・1	
3	〃	①遅刻をしない。	遅刻者数1日平均5人以下。	遅刻の多い生徒の個別指導。 生徒への呼びかけ。	4・3・2・1	
		②身だしなみを整える。	頭髪再指導者数4人以下。	月1回の指導日以外の指導を徹底する。	4・3・2・1	

(3) 進路について

学科	進路目標（数値目標）	評価	改善点
普通科	①希望校に90%以上合格させる。 ②家庭での学習時間0時間を10%以内にする。 ③就職希望者が51名と昨年より大幅に増加しているため、内定率を90%以上にする。	4・3・2・1	